

日本区域麻酔学会第10回学術集会における 単位認定に関するお知らせ

日本区域麻酔学会認定医制度の正式認定審査が2019年より開始されました。以下の業績実績単位の認定を本学術集会でも行います

- 1) 日本区域麻酔学会学術集会参加単位 10単位
- 2) 日本区域麻酔学会学術集会発表単位 5-15単位
- 3) 日本区域麻酔学会認定講習受講単位 5単位
- 4) 日本区域麻酔学会認定ハンズオンワークショップ参加単位

(詳細につきましては日本区域麻酔学会HPの「日本区域麻酔学会認定制度規則」並びに「日本区域麻酔学会認定ワークショップの認定要件について」をご確認ください。)

本学術集会での単位認定については以下の通りとさせていただきます。

日本区域麻酔認定制度に定められた10単位の認定には、認定講義「1時間」＋ハンズオンワークショップ実技「2時間」が必要ですのでご注意ください。

現地参加の方は「現地参加の方(P.18)」の項目

WEB参加の方は「WEB参加の方(P.23)」の項目

を参照ください。

現地参加の方

【参加単位の認定に関して】

・参加確認方法

会場に設置してある参加登録用端末にてネームカードをスキャンしてください。ネームカードの印刷はご自宅でプリントアウトの上、持参いただきますようお願いいたします。

・参加証取得方法

現地参加された方は参加登録システム内「マイページ」より参加証明がダウンロード・印刷いただけます。参加証明は2023年4月28日(金)から5月30日(火)正午までダウンロード可能です。

【発表単位の認定に関して (5-15単位/発表)】

・発表単位の認定

筆頭者は15単位、共同演者ならびに座長には5単位を付与します。

一般演題、シンポジウム、教育講演などの全ての演題において発表単位の認定を行います。単位認定は抄録集への抄録掲載および発表をもって、発表単位を付与いたします。

ただし、新型コロナウイルス感染状況の悪化等により開催方法等に変更があった場合には一般演題に関して発表方法を変更することがございます。変更時には発表者等へ速やかに連絡いたします。

※所属機関・自治体の規定により来場許可がない場合などやむを得ない事情があれば運営事務局にご連絡ください。主催検討の上、代替発表方法をご案内させていただきます。

【日本区域麻酔学会認定講習受講単位に関して (5単位/講習)】

本会では「認定講習1～4」の4セッションが対象となります。

詳細に関しては別項「日本区域麻酔学会認定講習 開催要項」をご確認ください。

・受講の確認方法

事前申し込みは行いません。現地会場へ直接来場いただき、ネームカードに印刷されているQRコードを入室時と退室時に読み取ることにより、受講を確認いたします。

・認定証の取得方法

1講習あたり5単位を付与いたします。現地参加された方は「マイページ」より認定証がダウンロード・印刷いただけます。受講認定証は2023年4月28日(金)から5月30日(火)正午までダウンロード可能です。

【日本区域麻酔学会認定ハンズオンワークショップ参加単位に関して】

詳細に関しては別項「ハンズオンワークショップ開催要項」をご確認ください。

日本区域麻酔認定制度に定められた10単位の認定には、ハンズオンワークショップ認定講義「1時間」＋ハンズオンワークショップ実技「2時間」が必要ですのでご注意ください。

詳しくは日本区域麻酔学会HP (<http://www.regional-anesth.jp>) でご確認ください。

・受講の申し込みと確認方法

＜認定講習受講＞

事前登録が必要です。ネームカードに印刷されているQRコードを入室時と退室時に読み取ることにより、受講を確認いたします。途中退席は単位付与できません。

＜ハンズオンワークショップ実技受講＞

事前登録が必要です。ネームカードに印刷されているQRコードを入室時と退室時に読み取ることにより、受講を確認いたします。

日本区域麻酔学会認定講習 現地開催要項

認定講習と受講方法

日本区域麻酔学会第10回学術集会で開催される「認定講習」は計4講演です。認定講習の受講にあたり事前登録は必要ありません。

※学術集会の参加登録が必要です。

受講の確認方法

事前参加登録は不要です。

ネームカードに表示されるQRコードを会場入り口で入室時と退室時に読み取ることにより、受講を確認・記録いたします。講演開始時間15分前から各会場入り口での入室認証を行います。退室認証については、講演終了後に行います。

尚、人数制限により会場で受講出来ない場合があります、その場合には WEB受講をお願いいたします。

受講単位

受講者および講師には1講習あたり5単位が付与されます。

認定証の取得方法

現地参加の方は「マイページ」より認定証がダウンロード・印刷いただけます。認定証は2023年4月28日(金)から5月30日(火)正午までダウンロード可能です。

(受講認定に関する異議申し立ては2022年6月末日を期限として承ります。)

対象プログラム：以下の4講演が対象となります

＜認定講習1＞ 4月14日（金） 10:20～11:20

『新しい区域麻酔とそのエビデンス』

柴田 康之（名古屋大学医学部附属病院 手術部）

＜認定講習2＞ 4月14日（金） 13:00～14:00

『区域麻酔とオピオイド鎮痛薬：opioid-based anesthesiaから
opioid-free anesthesia, そしてopioid-sparing anesthesiaへ』

山口 重樹（獨協医科大学 医学部 麻酔科学講座）

＜認定講習3＞ 4月15日（土） 10:20～11:20

『小児麻酔に必要な区域麻酔』

香川 哲郎（兵庫県立こども病院 麻酔科）

＜認定講習4＞ 4月15日（土） 13:45～14:45

『ペインクリニック・緩和医療における区域麻酔の意義』

濱口 眞輔（獨協医科大学 医学部麻酔科学講座）

日本区域麻酔学会認定ハンズオンワークショップ 現地開催要項

日本区域麻酔学会第10回学術集会では開催される以下のセッションを実施します。

ハンズオンワークショップ認定講義：6講義

ハンズオンワークショップ実技：10コース

受講登録

<ハンズオンワークショップ認定講義>

事前登録の参加者のみ単位を認定します。忘れずに受講申し込みを行なってください。

申込は先着順で受け付けます。4月5日（水）正午まで受け付けいたしますが、定員に達した場合早期に締め切ることもございます。

※ハンズオンワークショップ認定講義は「教育講演」として単位申請を行わない方の参加も可能です。

単位申請を行わない場合受講料は発生しません。（単位参加者から優先入場となります）

<ハンズオンワークショップ実技>

本大会のハンズオンワークショップ実技受講者は抽選により決定します。

※同時間に開催される複数のセッションに申し込むことは出来ません、無効となりますのでご注意ください。

※キャンセルによる空き枠が出た場合、会期当日「情報コーナーでの掲示」にて告知し、総合受付内「総合案内デスク」にて先着での追加受付を行います。（直前で無ければ大会HPでの告知も行います。）

その他の方法での告知は原則行いません、事務局や受付への個別お問合せには対応いたしません、ご注意ください

※受講権は本人のみ有効となります、他の参加者への譲渡は出来ません。

受講権を獲得された方はご案内後1週間以内に受講登録を完了してください。

また、キャンセルの場合は速やかにその旨を運営事務局にご連絡ください。

受講認定方法

ネームカードに表示される QR コードを会場入り口で入室時と退室時に読み取るにより、受講を確認・記録いたします。

定員と参加費

<ハンズオンワークショップ認定講義>

- ・ハンズオンワークショップ認定講義 2000円

<ハンズオンワークショップ実技> ※定員は予定ですが、コースにより異なる場合があります。

- ・初心者コース（定員24名×3コース） 6,000円／1コース
- ・ブラッシュアップコース（定員24名×6コース） 6,000円／1コース
- ・インストラクター養成コース（定員32名） 12,000円

プログラムと単位

日本区域麻酔学会認定ハンズオンワークショップ参加単位は「講義」と「実技」を合わせて受講することで認められます。（「講義1時間」と「実技2時間」の受講で10単位になります）ご注意ください。

詳しくは日本区域麻酔学会HP (<http://www.regional-anesth.jp>) でご確認ください。

<ハンズオンワークショップ認定講義>

日本区域麻酔学会第10回学術集会では、下記認定講義の受講により「講義1時間受講」を認定します。

※講義時間は60分です。遅れての参加・途中退席は受講認定を付与できません。

教育講演1【ハンズオンワークショップ認定講義1】

4月14日（金） 10:20～11:20

『区域麻酔に関する薬剤』

小田 裕 （大阪市立十三市民病院）

教育講演2【ハンズオンワークショップ認定講義2】

4月14日（金） 14:15～15:15

『区域麻酔に必要な解剖生理』

森本 康裕 （宇部興産中央病院 麻酔科）

教育講演3【ハンズオンワークショップ認定講義3】

4月14日（金） 15:30～16:30

『上肢の神経叢・神経ブロック』

中島 邦枝 （群馬県済生会前橋病院 麻酔科）

教育講演4【ハンズオンワークショップ認定講義4】

4月15日（土） 9:00～10:00

『産科麻酔で有用な区域麻酔』

細川 幸希 （昭和大学 医学部 麻酔科学講座）

教育講演5【ハンズオンワークショップ認定講義5】

4月15日（土） 10:20～11:20

『体幹の末梢神経ブロック』

橋本 篤 （名鉄病院 麻酔科）

教育講演6【ハンズオンワークショップ認定講義6】

4月15日（土） 13:45～14:45

『下肢の神経叢・神経ブロック』

笹川 智貴 （東京女子医科大学 医学部 麻酔科学分野）

<ハンズオンワークショップ実技>

日本区域麻酔学会第10回学術集会では、下記ハンズオンワークショップ実技の受講により記載の「実技時間受講」を認定します。

※講義時間は60分または180分です。遅れての参加・途中退席は受講認定を付与できません。

【インストラクター養成コース】

対 象：超音波解剖に重点を置き、将来インストラクターを目指す人、自施設で神経ブロック教育を担当する人

ハンズオンワークショップ実技1 インストラクター養成コース

4月14日（金） 8:30 ～ 11:30

受講により「講義1時間と実技2時間の受講」を認定します。

【初心者コース】

対 象：ブロックを始めて間もない人、麻酔科学会専門医試験を受ける人

ハンズオンワークショップ実技2 初心者コース 上肢

4月14日（金） 13:20 ～ 14:20

受講により「実技1時間の受講」を認定します。

ハンズオンワークショップ実技3 初心者コース 下肢

4月14日（金） 14:35 ～ 15:35

受講により「実技1時間の受講」を認定します。

ハンズオンワークショップ実技4 初心者コース 体幹

4月14日（金） 15:50 ～ 16:50

受講により「実技1時間の受講」を認定します。

【ブラッシュアップコース】

対 象：神経ブロックを深く理解したい人、神経ブロック経験者でさらに幅広い手技を習得したい人

ハンズオンワークショップ実技5 ブラッシュアップコース 上肢

4月15日（土） 8:00 ～ 9:00

受講により「実技1時間の受講」を認定します。

ハンズオンワークショップ実技6 ブラッシュアップコース 下肢

4月15日（土）9:15 ～ 10:15

受講により「実技1時間の受講」を認定します。

ハンズオンワークショップ実技7 ブラッシュアップコース 胸部

4月15日（土）10:30 ～ 11:30

受講により「実技1時間の受講」を認定します。

ハンズオンワークショップ実技8 ブラッシュアップコース 腹部

4月15日（土）13:30 ～ 14:30

受講により「実技1時間の受講」を認定します。

ハンズオンワークショップ実技9 ブラッシュアップコース 産科麻酔

4月15日（土）14:45 ～ 15:45

受講により「実技1時間の受講」を認定します。

ハンズオンワークショップ実技10 ブラッシュアップコース 頭頸部

4月15日（土）16:00 ～ 17:00

受講により「実技1時間の受講」を認定します。

WEB 参加の方

参加単位の認定に関して

・参加確認方法

参加申し込み後、参加登録システムのマイページに掲載される個人IDと視聴用パスワードにて、大会ホームページ内の「オンデマンド配信ページ」へログインください。

ログイン後1つ以上の講演視聴が確認できた時点で参加単位を認定いたします。

・参加証取得方法

WEB参加された方は参加登録システムのマイページより参加証がダウンロード・印刷いただけます。参加証は2023年4月28日(金)から5月30日(火)正午までダウンロード可能です。

受講単位の認定に関して

・日本区域麻酔学会認定講習と受講方法

日本区域麻酔学会第10回学術集会で開催される「認定講習」は計4講演です。認定講習の受講にあたり事前登録は必要ありません。

・受講方法

詳細に関しては別項「日本区域麻酔学会認定講習 WEB 開催要項」をご確認ください。

「オンデマンド配信ページ」にて当該講習の「単位認定用動画」を視聴ください。

動画の最後に設問が表示されます。回答を動画の横の回答入力フォームに入力することで受講を認定します。

・受講単位

受講者には1講習あたり5単位が付与されます。

・認定証の取得方法

認定証は動画の視聴が確認出来次第、順次参加登録システムの「マイページ」に発行いたします。各自でのダウンロード・印刷いただけます。

ダウンロード期間： 2023年5月30日(火)正午まで

※視聴後の認定証発行には運営事務局の確認作業のためお時間をいただきます。視聴後1週間以上発行が無い場合は運営事務局までご確認ください。(受講認定に関する異議申し立ては2022年6月末日を期限として承ります。)

日本区域麻酔学会認定ハンズオンワークショップ参加単位に関して

詳細に関しては別項「ハンズオンワークショップWEB開催要項」をご確認ください。

※日本区域麻酔認定制度に定められた10単位の認定には、認定講義「1時間」＋ハンズオンワークショップ実技「2時間」が必要ですのでご注意ください。

・認定証の取得方法

Web参加の方は「マイページ」より認定証がダウンロード・印刷いただけます。認定証は運営事務局により、Web受講が確認された後に発行され、5月30日(火)正午までダウンロード可能です。

運営事務局のWeb受講の確認には視聴後数日のお時間を要します、予めご了承ください。

(受講認定に関する異議申し立ては2022年6月末日を期限として承ります。)

日本区域麻酔学会認定講習 WEB 開催要項

認定講習と受講方法

日本区域麻酔学会第10回学術集会で開催される「認定講習」は計4講演です。

認定講習の受講にあたり事前登録は必要ありません。

※学術集会の参加登録は必要です。

受講の確認方法

事前参加登録は不要です。

大会ホームページ内の「オンデマンド配信ページ」にて「単位取得用配信動画」をご視聴ください。

各セッション動画内の受講確認の設問への回答を以て、受講を認定いたします。

※「単位取得用配信動画」は早送り・サーチが出来ないように設定されています。認定受講に当たっては、一般視聴用動画（早送り・サーチ可・受講確認用設問なし）を誤って選択しないよう十分ご注意ください。

プログラムと単位

各講義60分の受講により「日本区域麻酔学会認定講習受講単位：5単位」を認定します。

早送り・途中停止は出来ません、再度最初からのご視聴となりますのでご注意ください。

<認定講習1> 『新しい区域麻酔とそのエビデンス』

柴田 康之（名古屋大学 麻酔科）

<認定講習2> 『区域麻酔とオピオイド鎮痛薬：opioid-based anesthesia から opioid-free anesthesia, そして opioid-sparing anesthesia へ』

山口 重樹（獨協医科大学 医学部 麻酔科学講座）

<認定講習3> 『小児麻酔に必要な区域麻酔』

香川 哲郎（兵庫県立こども病院 麻酔科）

<認定講習4> 『ペインクリニック・緩和医療における区域麻酔の意義』

濱口 眞輔（獨協医科大学 医学部麻酔科学講座）

日本区域麻酔学会認定ハンズオンワークショップ WEB 開催要項

日本区域麻酔学会第10回学術集会ではハンズオンワークショップ認定講義6つをWEBにて実施します。
ハンズオンワークショップ実技の開催予定はございません。

受講登録

参加登録システム内「ハンズオンワークショップ認定講義申込」からオンデマンド視聴の登録をした参加者のみ「ハンズオンワークショップ認定講義」として受講できます。

事前に受講申し込みを行なってください。（受講申込期限：5月13日（土）正午）

参加費 <ハンズオンワークショップ認定講義>

・ハンズオンワークショップ認定講義 2000円

※各セッションは「教育講演」として受講料なしでの視聴が可能です（受講認定はされません）

受講認定方法

大会ホームページ内の「オンデマンド配信ページ」にて「単位取得用配信動画」をご視聴ください。
各セッション動画内の受講確認の設問への回答を以て、受講を認定いたします。

※「単位取得用配信動画」は早送り・サーチが出来ないように設定されています。認定受講に当たっては、一般視聴用動画（早送り・サーチ可・受講確認用設問なし）を誤って選択しないよう十分ご注意ください。

プログラムと単位

各講義60分の受講により「ハンズオンワークショップ認定講義：1時間受講」を認定します。
早送り・途中停止は出来ません、再度最初からのご視聴となりますのでご注意ください。

<教育講演1（ハンズオンワークショップ認定講義1）>

『区域麻酔に関する薬剤』 小田 裕（大阪市立十三市民病院）

<教育講演2（ハンズオンワークショップ認定講義2）>

『区域麻酔に必要な解剖生理』 森本 康裕（宇部興産中央病院 麻酔科）

<教育講演3（ハンズオンワークショップ認定講義3）>

『上肢の神経叢・神経ブロック』 中島 邦枝（群馬県済生会前橋病院 麻酔科）

<教育講演4（ハンズオンワークショップ認定講義4）>

『産科麻酔で有用な区域麻酔』 細川 幸希（昭和大学 医学部 麻酔科学講座）

<教育講演5（ハンズオンワークショップ認定講義5）>

『体幹の末梢神経ブロック』 橋本 篤（名鉄病院 麻酔科）

<教育講演6（ハンズオンワークショップ認定講義6）>

『下肢の神経叢・神経ブロック』 笹川 智貴（東京女子医科大学 医学部 麻酔科学分野）